

各種項目、比率等の計算方法

- (1) 支出総額 = 実支出 + 実支出以外の支出 + 繰越金
(2) 実支出 = 生計支出 + その他の実支出
(3) 生計支出 = 消費支出 + 土地家屋購入
(4) その他の実支出 = 勤労所得税 + 個人住民税 + 他の税 + 社会保険料 + その他
(5) 収入総額 = 実収入 + 実収入以外の収入 + 繰入金
(6) 実収入 = 経常収入 + 特別収入
(7) 経常収入 = 勤め先収入 + 事業・内職収入 + 他の経常収入
(8) 特別収入 = 受贈金 + その他の実収入
(9) エンゲル係数(%) = (食料 ÷ 消費支出) × 100
(10) 選択的支出係数(%) = (選択的支出 ÷ 消費支出) × 100
(11) 公共的料金負担率(%) = (公共的料金 ÷ 消費支出) × 100
(12) 公共料金等負担率(%) = (公共料金等 ÷ 消費支出) × 100
(13) 準公共料金等負担率(%) = (準公共料金等 ÷ 消費支出) × 100
(14) 対前年増加率
ア 名目増加率(%) = (当年金額 ÷ 前年金額 - 1) × 100
イ 実質増加率(%) = { (100 + 名目増加率) ÷ (100 + 物価上昇率) - 1 }
× 100

物価上昇率は、東京都区部消費者物価指数を用いた。

- (15) 可処分所得 = 実収入 - その他の実支出
(16) 平均消費性向(%) = (消費支出 ÷ 可処分所得) × 100
(17) 黒字 = 可処分所得 - 消費支出
(18) 金融資産純増 = 貯蓄純増 + 有価証券純購入
(19) 貯蓄純増 = (預貯金 - 預貯金引出) + (保険掛金 - 保険取金)
(20) 有価証券純購入 = 有価証券購入 - 有価証券売却
(21) 土地家屋借金純減 = 土地家屋借金返済 - 土地家屋借入金
(22) 特化係数 = 当該項目の構成比 ÷ 当該項目の標準の構成比
(23) 実質増加率への寄与度 = 当年の当該項目の実質増加率 × 前年の当該項目の実質金額
÷ 前年の消費支出の実質金額 × 100

消費支出の増加率への実質寄与度は、小数点以下第4位で四捨五入しているため、消費支出の実質増加率とは必ずしも一致しない。

- (24) 実質金額 = 当該項目の支出金額 ÷ 当該項目の消費者物価指数 × 100